

モニタリング結果報告書（平成25年度上半期）

施設	相模三川公園
指定管理者	公益財団法人神奈川県公園協会
指定期間	H21.4.1 ～ H27.3.31
施設所管課	都市公園課（厚木土木事務所東部センター）

今期の指定管理者の管理運営状況（1～6の結果を踏まえた総合評価）

**A**

（総合評価の基準）

- A：極めて良好な管理運営状況である。  
（「1 管理運営等の状況」を含むAが3つ以上で、CとDが1つもない場合）
- B：良好な管理運営状況である。  
（Cが1つ以下でDがない場合）
- C：一部改善が必要な管理運営状況である。  
（Cが2つ以上の場合。または、Dが1つの場合）
- D：抜本的な改善が必要な管理運営状況である。  
（Dが2つ以上の場合）

<p>&lt; 1 管理運営等の状況 &gt;                  本公園の特色を活用し、提案に基づいた相模川沿いの開放感あふれる空間に広がる運動施設を利用し、県民の健康増進、生涯スポーツの場づくりを積極的に進めるために、新たに開園したパークゴルフ場を利用したイベントの実施や利用者の意見を取り込むためのアンケートの実施等を行い、更なる改善に向けて努力している。                  また、河川環境を利用した自然観察会や水辺の観察会などのイベント実施、地元自治会等と連携したイベントにも積極的に協力する等、地域との連携・協働を図りながら管理運営に努めている。                  危機管理について河川区域内公園であることの認識をしっかりと持ち、施設の対応準備を自主的に行ったため、異常気象時も日常の運営に支障なく対応することが出来ている。</p> <p>&lt; 2 収支状況 &gt;                  指定管理料に対して概ね計画どおりの支出を行っており、計画に沿った管理運営を実施している。</p> <p>&lt; 3 利用状況 &gt;                  今期は利用者が目標利用者数対比で91%増、前年利用者数対比でも5.4%増となり、年々利用者が増えている。</p> <p>&lt; 4 利用者の満足度 &gt;                  利用者の満足度調査においては、「良」以上の評価が全体の94%を占めており、苦情要望件数も少数であることから、利用者に対するサービスも行き届いていることがわかる。</p> <p>&lt; 5 苦情・要望等 &gt;                  件数は少ないが、速やかに対応を実施している。</p> <p>&lt; 6 事故・不祥事等 &gt;                  遊具に対するいたずら等軽微なものは発生しているが、適切に対応し特段の問題はない。</p> <p>&lt; 今後の方針等 &gt;                  パークゴルフ場運営に関して実績を積んできたので、今後この活用について現状以上に検討し、更なる利用者増を図っていただきたい。</p>
---

1 管理運営等の状況

評価 **A**

（評価の目安）

- A：事業計画、仕様書等の内容を上回る事業を実施した。
- B：概ね事業計画、仕様書等の内容どおりに事業を実施した。
- C：事業計画、仕様書等の内容のうち、一部の事業を実施していない。
- D：事業計画、仕様書等の内容のうち、半数以上の事業を実施していない。

(1) 事業の実施状況

	提案内容	実施状況等
1 （指定管理業務）	県民の健康増進、生涯スポーツの場づくり ・快適に利用できるための適切な維持管理を行い、快適なスポーツ環境と利用サービスの提供 ・健康づくり大会やニュースポーツ講習会、親子スポーツ大会などの開催。	・軟式野球場などの芝生にも管理上好ましくない植物（メリケントキン草）が発生したため、職員及び外部委託を行い拡大防止に努めた。 ・パークゴルフ場のオープンに伴い、周辺自治会の方々を招待しオープニングイベントを実施する等、地域と密着したスポーツ環境の場を提供することで、利用促進に努めている。また、夏場の利用者の健康・安全確保のためテントを設置して快適に利用できるための運営を行っている。

	提案内容	実施状況等
2 (指定管理業務)	<p>快適なレクリエーション空間の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広がりのある河川景観や丹沢・大山の美しい山並みを一望できる広場について利用者の情操に触れる空間づくり、安心安全に利用できる空間を目標とした維持管理の実施。</li> <li>・遊具等が安心安全に利用できるよう維持管理に努める。</li> <li>・地元住民との連携、協働による季節イベントの開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に安心安全に利用できる空間づくりを目指し、強風の影響を考慮して、高木の枝折れや公園施設の飛散等日常パトロールの重点チェック項目として実施して維持管理を行った。</li> <li>・多目的広場の周辺の低木類の植物管理を集中的に実施して、ごみの不法投棄や防犯対策のため環境改善を図った。</li> <li>・地元自治会との共催として実施した「せせらぎまつり」や地域の方たちとの交流を図るための「子どもみこし」や「盆踊り大会」などのイベントに協力する等して地域との連携を深めている。</li> </ul>
3 (指定管理業務)	<p>花を活用した魅力ある公園づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サクラ富士や植物コンテナ、花壇等の魅力ある花の演出。</li> <li>・イングリッシュガーデンの整備と維持管理。</li> <li>・ボランティア活動の育成。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夕焼けの丘の芝桜については除草作業や植え替え等準備をしっかりと行った結果、見事に咲き、利用者から大変好評であった。また、一部新聞報道等もされたため問い合わせが殺到した。</li> <li>・イングリッシュガーデンについては、ボランティア活動エリアも含め丁寧な管理を行った結果、地元広報誌にも掲載されるなど利用者が相当数見受けられた。</li> </ul>
4 (指定管理業務)	<p>生物多様性に配慮した河川環境の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相模川や鳩川沿いに広がる空間を利用し、河川環境保全に関する意識向上や活動への参加に向けた取り組み。</li> <li>・水辺の自然観察会や野鳥観察会の開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月に実施した第1回目の野鳥観察会には地元紙、園内掲示、ホームページ、自治会掲示など多方面での広報を行った結果、7割の方が初めての参加者となり、参加者数も定員まで集まった。</li> <li>・鳩川を利用した「水辺の観察会」の参加者や、夏季の親水利用について、より安全に活動できるよう河川の清掃活動などを自主的に実施した。</li> </ul>
5 (指定管理業務)	<p>緊急時の体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川区域の公園として公園利用者の危険回避に努める。</li> <li>・スポーツ広場への冠水の恐れがある場合にはバックネット等を倒し施設の保全に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相模川の増水時対策として、グラウンドバックネットの折り畳みがしっかり出来るよう準備を行うなど、河川区域内公園としての認識を持ち、管理運営を実施している。</li> <li>・9月の台風接近時には、事前に準備していた結果、洪水への対応を速やかに行うことが出来た。また、復旧も直後の野球大会などの施設利用にも影響を与えず運営した。</li> </ul>

## (2) 月例報告書による確認状況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
4月	5月10日	7月18日	○	○	○	有	作業実績数量がわかるように報告様式の改善を指示した。
5月	6月10日	7月25日	○	○	○	有	報告様式の改善を再度指示した。
6月	7月10日	10月2日	○	○	○	無	
7月	8月13日	10月30日	○	○	○	有	パークゴルフ場の運営改善(テント設置、複数回のプレーに対する対応)について指示した。
8月	9月10日	11月8日	○	○	○	無	
9月	10月10日	12月2日	○	○	○	無	

※基本協定書上の月報等提出期限

翌月 の 10 日まで

## 2 収支状況

評価 **B**

(評価の目安)

収支計画（支出額）と比較して

- A：収支状況が良好である（収支差額のプラスが10%以上）。
- B：概ね計画どおりの収支状況である（収支差額がプラスマイナス10%未満）。
- C：計画と異なり、収支差額に10%以上20%以下のマイナスが生じている。
- D：計画と異なり、収支差額に20%を超える大幅なマイナスが生じている。

単位：千円

		収入額（自主事業収入は除く）				支出額		収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		うち納付金	
募集時の県積算額 (参考)		107,416			107,416			107,416
年度計画	前年度	93,843	0	0	93,843	93,843	0	0
	上半期	45,403	0	0	45,403	45,403		0
	下半期	48,440	0	0	48,440	48,440		0
	今年度	96,993	0	0	96,993	96,993	0	0
	上半期	48,633	0	0	48,633	48,633		0
	下半期	48,360	0	0	48,360	48,360		0
上半期実績	4月	8,323			8,323	5,361		2,962
	5月	7,873			7,873	6,173		1,700
	6月	8,780			8,780	7,639		1,141
	7月	8,264			8,264	12,255		▲ 3,991
	8月	6,955			6,955	7,772		▲ 817
	9月	8,438			8,438	8,780		▲ 342
	上半期合計	48,633	0	0	48,633	47,980	0	653
	対収支計画比	0.0%			① 0.0%	② ▲ 1.3%	③	1.3%
参考	前年度 上半期実績合計	45,403			45,403	39,172		6,231
	対前年度 上半期実績比				7.1%	22.5%		

※その他収入の内容 事業収入、補助金、助成金、寄付金、参加者負担金、預金利息、雑収入等から該当するものを記載

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

### 収支状況に関する確認等

確認項目	該当	収支計画と異なる理由等
① 収入の増減（収支計画対比±10%以上）	×	該当なし
② 支出の増減（収支計画対比±10%以上）	×	該当なし
③ 収支差額のマイナス（上半期収支計画支出額対比）	×	該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等  
 基本協定において、県が負担することとしている修繕費等： 30万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期		
下半期		
合計	0	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等  
 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等  
 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

### 3 利用状況

評価 **A**

(評価の目安)

今年度上半期利用者数が、  
目標対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

(目標利用者数等を設定していない場合、前年同期対比増減率で)

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

(入所施設等定員がある場合、定員比で)

- A : 100%
- B : 90%以上
- C : 80%以上
- D : 80%未満

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
4月	31,080 人	41,864 人	74.2 %
5月	29,140 人	26,152 人	111.4 %
6月	25,974 人	19,830 人	131.0 %
7月	25,000 人	24,259 人	103.1 %
8月	33,163 人	27,587 人	120.2 %
9月	25,984 人	22,075 人	117.7 %
合計	170,341 人	161,767 人	105.3 %

	利用者数	前年同期利用者数	目標利用者数 (または定員数)	目標(定員) 対比増減率	前年同期 対比増減率
上半期計	170,341 人	161,767 人	89,000 人	① 191.4 %	② 105.4 %
下半期計	— 人	— 人	— 人	— %	— %
合計	170,341 人	161,767 人	89,000 人	91.4 %	5.4 %

※目標値の設定の有無

期間  
基準

設定している  
半期ごと  
過去数年間平均

その他の場合の期間  
その他の場合の基準

#### 利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 目標対比±5% (目標値対比増減率105%以上または95%以下)	○	安心、安全に遊べる公園として子供連れの利用者が大変多く知名度も上がっていることから、年々利用者数が増加している。
② 前年対比±5% (前年同期対比増減率105%以上または95%以下)	○	7月にパークゴルフ場がオープンしたことにより8、9月の利用者が増加したことによる。

<参考>

#### 施設の最大利用可能人数

	駐車場						合計
定員(1日あたりの延べ人数)	101						101
年間利用可能日数	365						
最大人数	36,865	0	0	0	0	0	36,865
半期	18,433	0	0	0	0	0	18,433

※複数の施設がある場合は個別に記入する。

#### 4 利用者の満足度（アンケート結果）

評価 **A**

(評価の目安)

「満足」（4段階評価及び5段階評価の場合、上位2段階）と答えた割合が

- A：80%以上
- B：60%以上～80%未満
- C：40%以上～60%未満
- D：40%未満 又は（A～Cにかかわらず）「不満足」と答えた割合が50%以上
- ：今期は実施していない

	とても良い	良い	普通	悪い	とても悪い	合計	上位2段階の割合
総合満足度の回答結果	49	23	2	3	0	77	72 (94.0%)

※今年度の実施予定

上半期 6 回

下半期 4 回

その他

※配布・回収件数

配布 77 件

回収 77 件

回収率 100.0% %

※実施方法

利用者等に配布

リストから選択

リストから選択

リストから選択

#### 5 苦情・要望等

評価 **B**

(評価の目安)

- A：要望等を積極的に把握して改善を行う等、サービス向上を図った。
- B：指定管理者に起因しない苦情・要望等があったが、適切に対応した（苦情・要望等がない場合も含む）。
- C：指定管理者に起因する苦情・要望等があったが、適切に対応した。または、指定管理者に起因しない苦情・要望等があり、適切に対応していない。
- D：指定管理者に起因する苦情・要望等があり、適切に対応していない。

受付件数

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	簡易アンケート等	
上段：報告件数	0	1	0	0	0	1
下段：報告件数のうち所管課受付分	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )

苦情・要望等への対応

該当あり

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他	公園の樹木の枝葉が風で民地へ落ちている	樹木の剪定を速やかに実施

※ 指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

## 6 事故・不祥事等

評価 **B**

(評価の目安)

- A : 事故・不祥事等を防止するために積極的に取り組み、事故等が発生しなかった。
- B : 軽微な事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した（事故等が発生していない場合も含む）。
- C : 事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した。または、軽微な事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。
- D : 事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。

発生状況及び対応状況

該当なし

発生日	事故等の概要	原因・問題点	指定管理者の対応状況・改善策等

随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果等
( )		
( )		
( )		